

岐阜高専、短期留学生インターンシップ修了式を挙げる

平成 29 年 7 月 20 日、岐阜高専（伊藤義人校長）は、バンドン工科大学、マレーシア工科大学、ハノイ建設大学からの短期留学生 6 名のインターンシップ修了式を挙げるした。

同校は、平成 25 年度から毎年、JASSO（日本学生支援機構）の支援を受け短期留学生の双方向交流（派遣・受入）を実施している。平成 29 年 1 月 16 日には新たにハノイ建設大学（ベトナム社会主義共和国）と学術交流協定を締結し、この協定に基づき、今回初めてベトナムからも受け入れた。

短期留学生 6 名は、滞在中、研究室に配属され研究活動に取り組んだほか、週一回放課後開かれた英語トークカフェ等の場を通じて、同校の学生との交流を深めることができた。

この双方向協定型の短期交換プログラムは、JASSO の短期研修・研究型の受け入れ支援により初めて可能となり、岐阜高専学生・教員の国際化・グローバル人材育成に大いに寄与している。

修了式では、国際交流室副室長らの立会いの下、伊藤校長から短期留学生に修了証書が手渡された。



短期留学生インターンシップ修了式後の記念写真（前列中央が伊藤校長）